

**平成24年度
神奈川県産業廃棄物実態調査報告書
(産業廃棄物簡易実態調査編)**

平成 25 年 2 月

神 奈 川 県

目 次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査の目的	1
第2節 調査に関する基本的事項	1
第3節 アンケート調査票の回収結果	4
第2章 調査の結果	5
第1節 結果の概要	5
第2節 排出の状況	6
第3節 再生利用の状況	7
第4節 最終処分の状況	8
第5節 処理・処分の状況	9
第6節 経済指標等の状況	10
第7節 データの補正等について	11
<資料集>	13
<アンケート調査票>	35

第1章 調査の概要

第1節 調査の目的

本調査は、産業廃棄物多量排出事業者の実績報告、産業廃棄物処分業者のアンケート調査等を用いて、平成23年度の産業廃棄物の排出及び処理・処分等の状況を推計し、本県の産業廃棄物行政の施策の検討に資することを目的とする。

第2節 調査に関する基本的事項

1. 調査対象期間

平成23年4月1日から平成24年3月31日までの1年間

2. 調査対象廃棄物

調査対象廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び同法施行令に定める全ての産業廃棄物・特別管理産業廃棄物とした。

3. 調査対象業種

調査対象業種は、神奈川県産業廃棄物総合実態調査（以下「総合調査」という）の対象業種とした。

表1-2-1 調査対象業種

日本標準産業分類	略 称
農業， 林業	農業 林業
漁業	漁業
鉱業， 採石業， 砂利採取業	鉱業
建設業	建設業
製造業	製造業
電気・ガス・熱供給・水道業	電気・ガス・水道業
情報通信業	情報通信業
運輸業， 郵便業	運輸業
卸売業， 小売業	卸・小売業
医療， 福祉	医療・福祉
サービス業（他に分類されないもの）	サービス業

4. 調査対象地域

調査対象地域は、神奈川県内全域とした。

5. 調査方法

(1) 産業廃棄物処分業者へのアンケート調査

県内の産業廃棄物処分業者に対し、平成23年度における産業廃棄物の処理実績について郵送によるアンケート調査を行い、産業廃棄物の処分状況等について把握した。

神奈川県及び政令市等で産業廃棄物処分業の許可を持つ全ての処分業者を調査対象とし、調査票は総合調査と同じ様式とした。調査票は、本報告書の巻末のとおりである。

(2) 産業廃棄物の排出量等の推計

産業廃棄物処分業者のアンケート調査（以下「処理実績」という）及び産業廃棄物多量排出事業者の実績報告（以下「実績報告」という）のデータを用いて、平成23年度における神奈川県の産業廃棄物の排出及び処理状況を推計した。

① 排出量の推計方法

排出量は以下の方法により推計した。

- 1) 多量排出事業者による実績報告の平成23年度の排出量（業種別・種類別）について、平成21年度との増減率（A）を算出した。
- 2) 総合調査（平成21年度実績）の排出量にこの増減率（A）を乗じて平成23年度の排出量（業種別・種類別）を推計した。

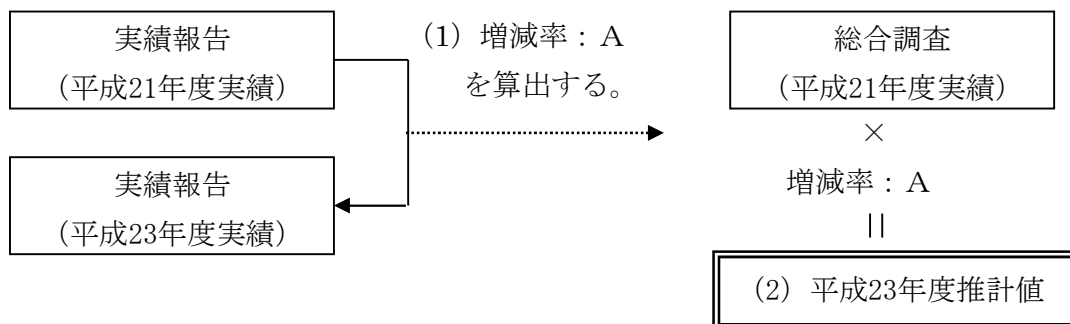


図1-2-1 平成23年度における排出量の推計方法

② 再生利用量の推計方法

再生利用量は、自己再生利用量と委託再生利用量に分けて推計した。

自己再生利用量は排出量と同様の方法で推計を行い、委託再生利用量は、次の方法により推計をした。

- 1) 県内の産業廃棄物処分業者に対し、平成23年度における産業廃棄物の処理実績について総合調査と同様のアンケート調査を実施した。
- 2) 処理実績から種類別の減量化率を算出し、「実績報告（委託再生利用量）」×「減量化率」について、平成21年度との増減率Bを算出した。
- 3) 総合調査（平成21年度実績）の委託再生利用量にこの増減率（B）を乗じて平成23年度の委託再生利用量（業種別・種類別）を推計した。

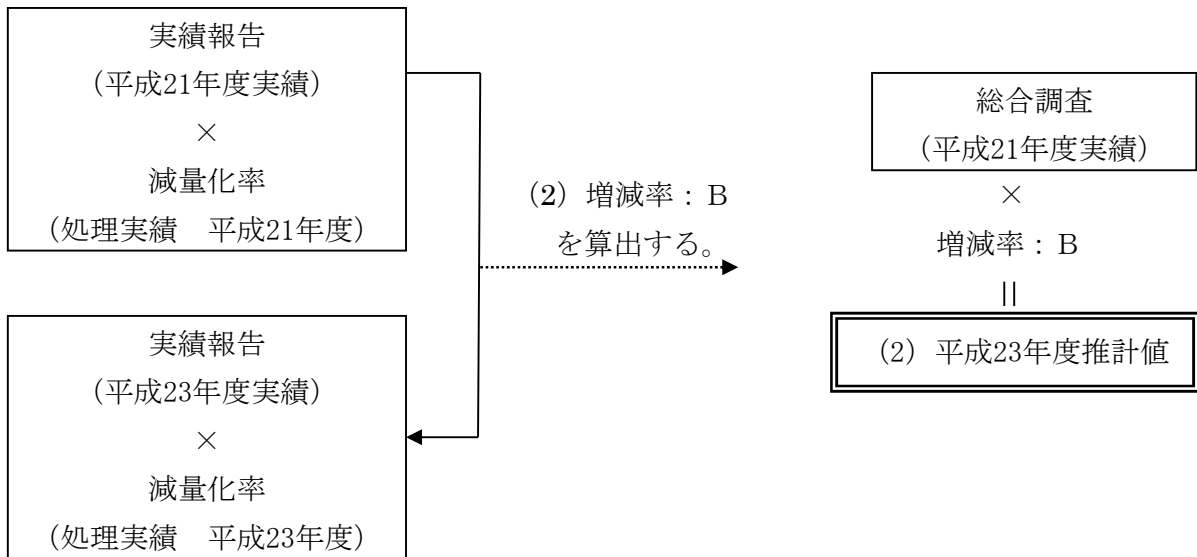


図1-2-2 平成23年度における委託再生利用量の推計方法

③ 最終処分量の推計方法

最終処分量は、埋立処分量と海洋投入処分量に分けて推計した。また、埋立処分量については、県内埋立量と県外埋立量に分けて推計した。

自己最終処分量は排出量と同様の方法で推計を行い、委託最終処分量は委託再生利用量と同様の方法で推計した。

海洋投入処分量については、実績報告や処理実績ではなく、横浜市及び川崎市が調査した海洋投入処分量のデータを用いた。

表1-2-2 最終処分量の内訳

最終処分量	埋立処分量	自己最終処分量	県内
			県外
	海洋投入処分量	委託最終処分量	県内
		委託海洋投入処分量	県内

※自己海洋投入処分量及び委託海洋投入処分量（県外）は実績無し。

④ 委託処理量等の推計方法

排出量と同様の推計方法で、自己未処理量、自己中間処理量、搬出量、委託処理量について推計をした。

⑤ データの集計方法

推計結果は、実績報告や処理実績の提出状況によって大きく左右されるため、実績報告と処理実績のデータの集計は次のとおりとした。

表1-2-3 実績報告及び処理実績におけるデータの取り扱い

パターン			平成21年度	平成23年度
1	両年提出	提出	○	○
		集計	○	○
2	H21のみ提出	提出	○	×
		集計	○	● (H21データ採用)
3	H23のみ提出	提出	×	○
		集計	● (H23データ採用)	

(注1) 建設業については、表1の集計方法を適用しない。

(注2) パターン3においては、該当する事業所が平成21年度以降に設立した場合には適用しない。

6. 調査結果の利用上の留意事項

本報告書に記載されている廃棄物量及び構成比 (%) の数値は、四捨五入しているために、総数と個々の合計とは一致しないものがある。

また、表中の空欄は、1トソ以上の該当値がなかったものである。

第3節 アンケート調査票の回収結果

産業廃棄物処分業者に実施したアンケート調査票の回収状況は次のとおりであり、回収率は77.6%であった。

表1-3-1 アンケート調査票の発送及び回収状況

発送 事業所数	回収 事業所数	回収率	有効回答 事業所数	有効回答率
371件	288件	77.6%	286件	77.1%

第2章 調査の結果

第1節 結果の概要

平成23年度に県内で発生した産業廃棄物の排出量は1,854万トンであり、再生利用量が777万トン（排出量の42%）、減量化量が944万トン（同51%）、最終処分量が133万トン（7%）となっている。

平成22年度と比較すると、排出量は33万トン増加し、再生利用率は2ポイント減少、減量化率は1ポイント増加、最終処分率は1ポイント増加となっている。

排出量と減量化量の増加は、製造業や鉱業が排出する汚泥の量が増加したためである。鉱業は、東日本大震災の復興工事による影響で砂利の需要が急増し、砂利の生産量が増加したため、産業廃棄物として排出される汚泥の量も増加したと推測される。

再生利用量の減少は、再生利用率の高い建設業のがれき類の排出量が減少したこと、セメント原料等として再生利用されていた電気業のばいじんの排出量が発電所の火災による運転停止により減少したことが影響している。

最終処分量の増加は、建設業と製造業が排出する汚泥の海洋投入処分量が増加したことが影響しており、排出量の増加に伴い最終処分量も増加している。

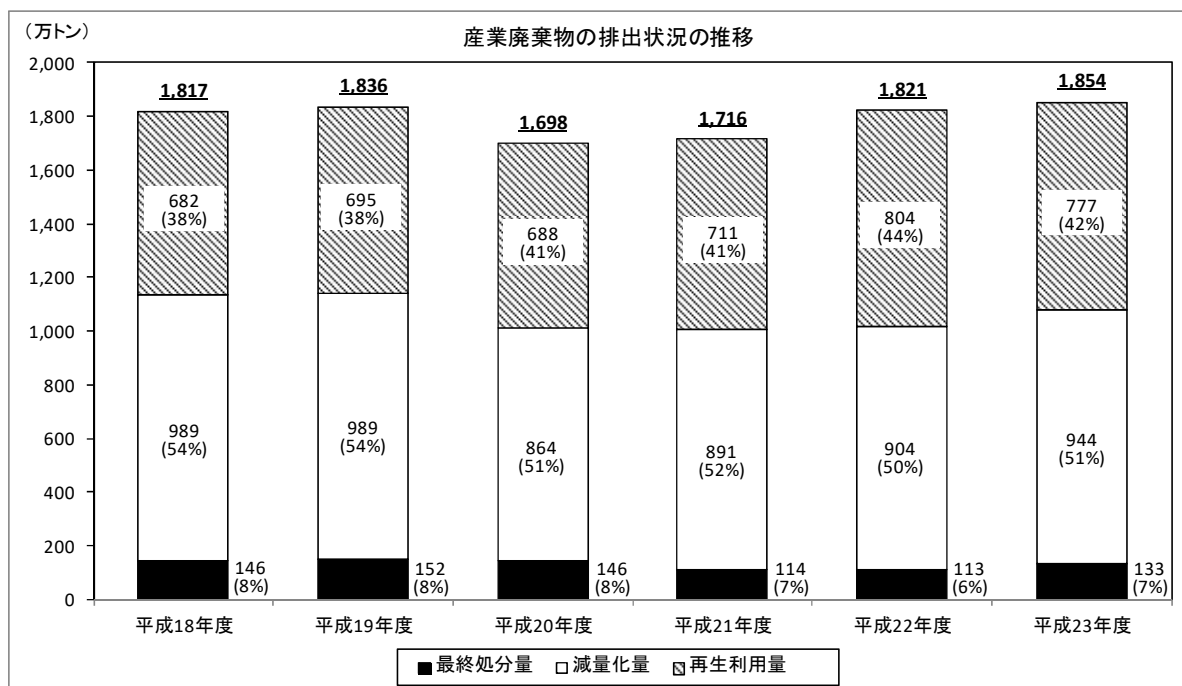


図2-1-1 産業廃棄物の排出状況の推移

表2-1-1 産業廃棄物の排出状況の推移

	(万トン)			
	排出量	再生利用量	減量化量	最終処分量
平成18年度	1,817	682 (38%)	989 (54%)	146 (8%)
平成19年度	1,836	695 (38%)	989 (54%)	152 (8%)
平成20年度	1,698	688 (41%)	864 (51%)	146 (8%)
平成21年度	1,716	711 (41%)	891 (52%)	114 (7%)
平成22年度	1,821	804 (44%)	904 (50%)	113 (6%)
平成23年度	1,854	777 (42%)	944 (51%)	133 (7%)
増減量	+33	-27	+40	+20
増減率	--	-2ポイント	+1ポイント	+1ポイント

注1) 増減量は平成23年度から平成22年度の差分

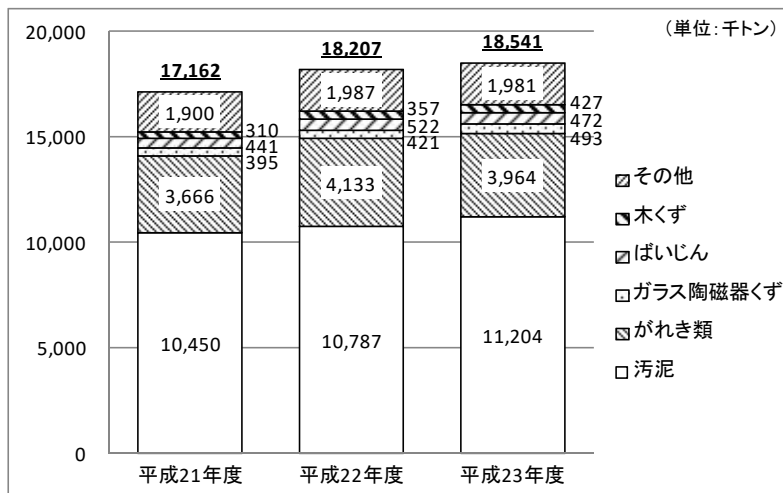
注2) 総合調査における「その他量」は「減量化量」に含む

第2節 排出の状況

平成23年度の排出量は18,541千トであり、平成22年度より334千ト増加している。

排出量を種類別にみると、汚泥が11,204千ト（排出量の60.4%）で最も多く、次いでがれき類が3,964千ト（同21.4%）、ガラス陶磁器くずが493千ト（同2.7%）等となっている。

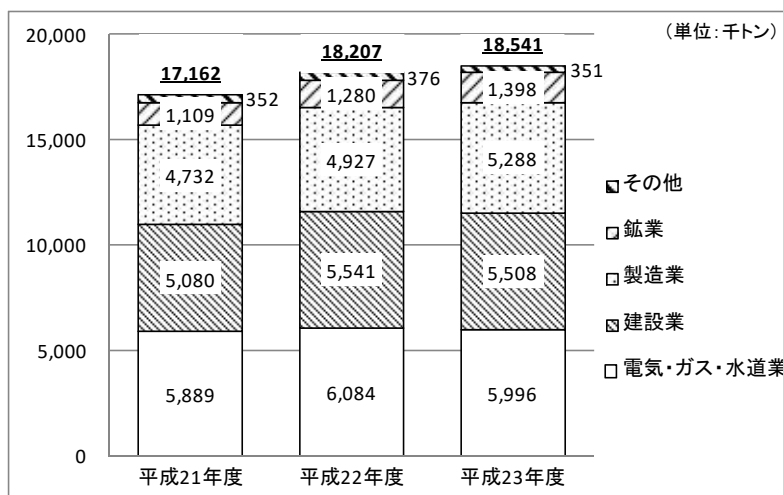
排出量を業種別にみると、電気・ガス・水道業が5,996千ト（排出量の32.3%）で最も多く、次いで建設業が5,508千ト（同29.7%）、製造業が5,288千ト（28.5%）等となっている。



(千トン)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
汚泥	10,450 (60.9%)	10,787 (59.2%)	11,204 (60.4%)
がれき類	3,666 (21.4%)	4,133 (22.7%)	3,964 (21.4%)
ガラス陶磁器くず	395 (2.3%)	421 (2.3%)	493 (2.7%)
ばいじん	441 (2.6%)	522 (2.9%)	472 (2.5%)
木くず	310 (1.8%)	357 (2.0%)	427 (2.3%)
その他	1,900 (11.0%)	1,987 (10.9%)	1,981 (10.7%)
合計	17,162 (100.0%)	18,207 (100.0%)	18,541 (100.0%)

図2-2-1 種類別の排出量の推移



(千トン)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
電気・ガス・水道業	5,889 (34.3%)	6,084 (33.4%)	5,996 (32.3%)
建設業	5,080 (29.6%)	5,541 (30.4%)	5,508 (29.7%)
製造業	4,732 (27.6%)	4,927 (27.1%)	5,288 (28.5%)
鉱業	1,109 (6.5%)	1,280 (7.0%)	1,398 (7.5%)
その他	352 (2.1%)	376 (2.1%)	351 (1.9%)
合計	17,162 (100.0%)	18,207 (100.0%)	18,541 (100.0%)

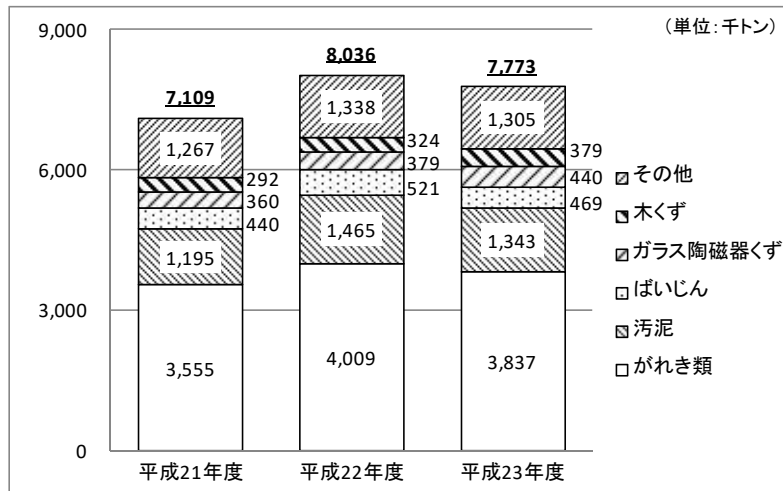
図2-2-2 業種別の排出量の推移

第3節 再生利用の状況

平成23年度の再生利用量は7,773千トンであり、平成22年度より263千トン減少している。

再生利用量を種類別にみると、がれき類が3,837千トン（再生利用量の49.4%）で最も多く、次いで汚泥が1,343千トン（同17.3%）、ばいじんが469千トン（同6.0%）等となっている。

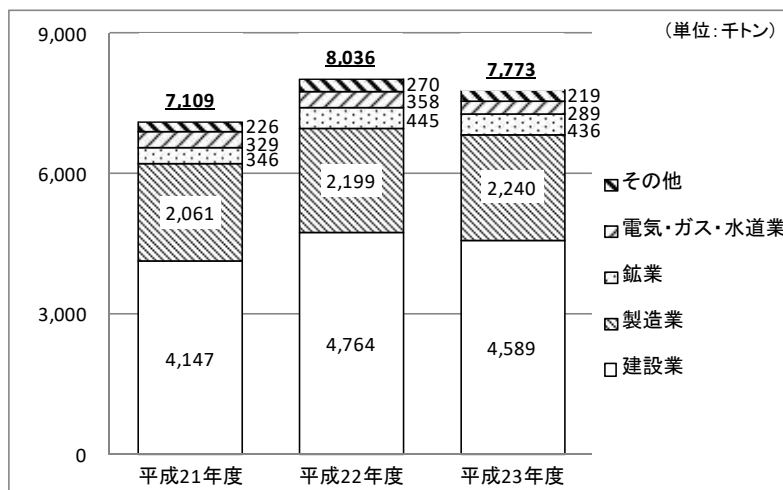
再生利用量を業種別にみると、建設業が4,589千トン（再生利用量の59.0%）で最も多く、次いで製造業が2,240千トン（同28.8%）、鉱業が436千トン（5.6%）等となっている。



(千トン)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
がれき類	3,555 (50.0%)	4,009 (49.9%)	3,837 (49.4%)
汚泥	1,195 (16.8%)	1,465 (18.2%)	1,343 (17.3%)
ばいじん	440 (6.2%)	521 (6.5%)	469 (6.0%)
ガラス陶磁器くず	360 (5.1%)	379 (4.7%)	440 (5.7%)
木くず	292 (4.1%)	324 (4.0%)	379 (4.9%)
その他	1,267 (17.8%)	1,338 (16.6%)	1,305 (16.8%)
合計	7,109 (100.0%)	8,036 (100.0%)	7,773 (100.0%)

図2-3-1 種類別の再生利用量の推移



(千トン)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
建設業	4,147 (58.3%)	4,764 (59.3%)	4,589 (59.0%)
製造業	2,061 (29.0%)	2,199 (27.4%)	2,240 (28.8%)
鉱業	346 (4.9%)	445 (5.5%)	436 (5.6%)
電気・ガス・水道業	329 (4.6%)	358 (4.5%)	289 (3.7%)
その他	226 (3.2%)	270 (3.4%)	219 (2.8%)
合計	7,109 (100.0%)	8,036 (100.0%)	7,773 (100.0%)

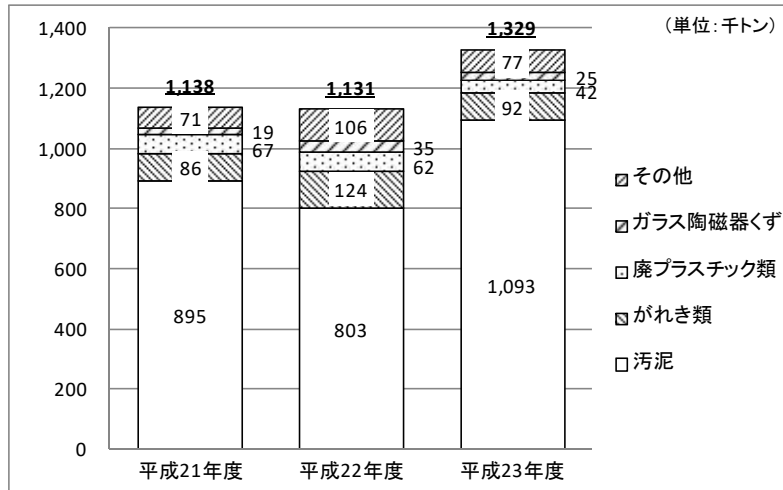
図2-3-2 業種別の再生利用量の推移

第4節 最終処分の状況

平成23年度の最終処分量は1,329千トンであり、平成22年度より198千トン増加している。

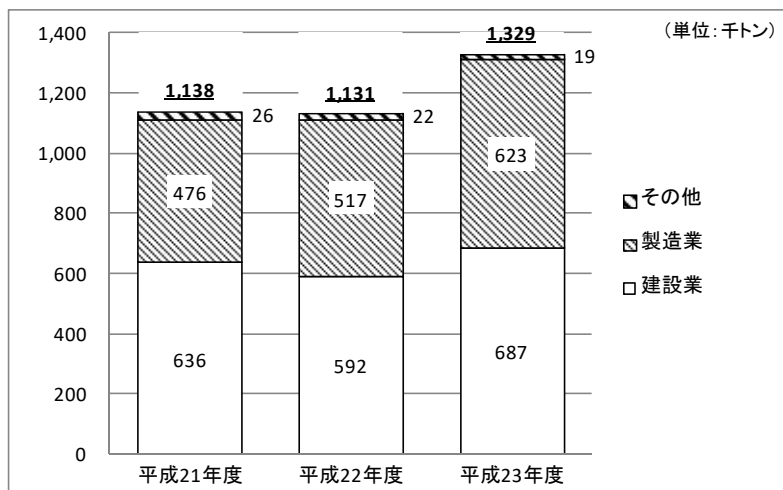
最終処分量を種類別にみると、汚泥が1,093千トン（最終処分量の82.2%）で最も多く、次いでがれき類が92千トン（同6.9%）、廃プラスチック類が42千トン（同3.2%）等となっている。

最終処分量を業種別にみると、建設業が687千トン（最終処分量の51.7%）で最も多く、次いで製造業が623千トン（同46.9%）等となっている。



	平成21年度	平成22年度	平成23年度
汚泥	895 (78.7%)	803 (71.0%)	1,093 (82.2%)
がれき類	86 (7.5%)	124 (11.0%)	92 (6.9%)
廃プラスチック類	67 (5.9%)	62 (5.5%)	42 (3.2%)
ガラス陶磁器くず	19 (1.7%)	35 (3.1%)	25 (1.9%)
その他	71 (6.2%)	106 (9.4%)	77 (5.8%)
合計	1,138 (100.0%)	1,131 (100.0%)	1,329 (100.0%)

図2-4-1 種類別の最終処分量の推移

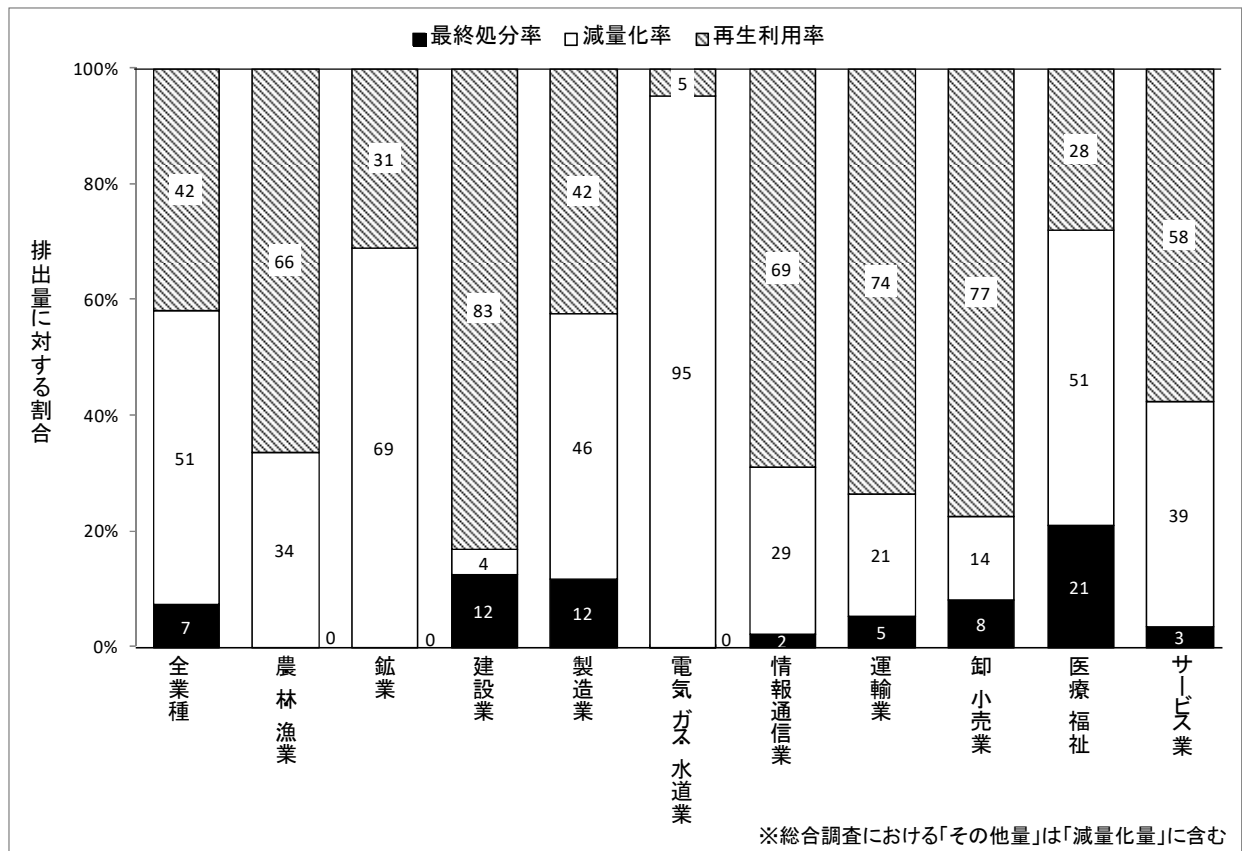


	平成21年度	平成22年度	平成23年度
建設業	636 (55.9%)	592 (52.4%)	687 (51.7%)
製造業	476 (41.9%)	517 (45.7%)	623 (46.9%)
その他	26 (2.2%)	22 (1.9%)	19 (1.4%)
合計	1,138 (100.0%)	1,131 (100.0%)	1,329 (100.0%)

図2-4-2 業種別の最終処分量の推移

第5節 処理・処分の状況

排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比を業種別にみると、次のとおりである。



業種 (千t/年)	全業種	農・林・ 漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガ ス・水道業	情報通信 業	運輸業	卸・小売 業	医療・福 祉	サービス 業
排出量	18,541	205	1,398	5,508	5,288	5,996	0	19	49	48	30
再生利用量	7,773	136	436	4,589	2,240	289	0	14	38	13	17
減量化量	9,440	69	962	233	2,425	5,704	0	4	7	24	12
最終処分量	1,329	0		687	623	3	0	1	4	10	1

図2-5-1 業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

注) 表中の空欄は、1トン以上の該当値がなかったもの、「0」は500トン未満であることを示している(4ページ「6. 調査結果の利用上の留意事項」のとおり)。

なお、情報通信業は、排出量が500トン未満であり、再生利用等の構成比は総合調査のデータを基に図に示してある。

第6節 経済指標等の状況

産業廃棄物の排出量と関連のある経済指標等の状況は次のとおりである。

平成22年度と平成23年度についてみると、建設業の指標である建築着工床面積は増加し、製造業の指標である工業生産指数は減少している。しかし、産業廃棄物の排出量は、建設業が減少し、製造業が増加しており、指標とは一致していない。

建設業から排出される産業廃棄物は、建築工事（着工）より解体工事の量が多く、また、道路工事からも多量に排出されることから、建築着工床面積だけでは建設業の産業廃棄物の増減を説明するのは難しいと思われる。また、工業生産指数は、年度ではなく暦年の統計のため、本調査の対象期間と時期がずれており、製造業の産業廃棄物の増減と一致しない可能性がある。

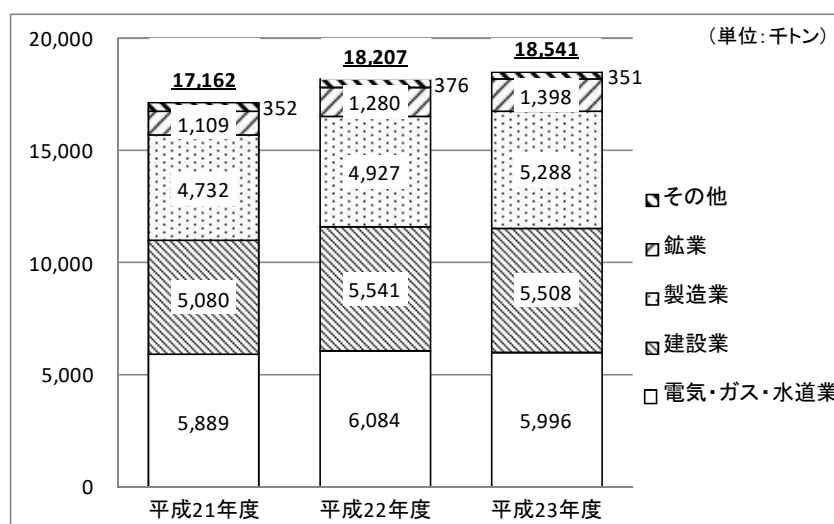
なお、推計の基礎となった総合調査の平成21年度と平成23年度を比較すると、建設業の指標である建築着工床面積と製造業の指標である工業生産指数は増加しており、産業廃棄物の排出量の推移と一致している。

表2-6-1 経済指標等の状況

業種	指標	H21	H22	H23	資料
建設業	元請完成工事高 (億円)	28,889	28,975	---	建設工事施工統計調査報告 (国土交通省)
	建築着工床面積 (千m ²)	7,866	8,262	9,365	神奈川県内建築着工統計
製造業	製造品出荷額等 (億円)	148,684	172,467	---	神奈川県工業統計調査結果
	工業生産指数 (H17=100)	73.2	81.9	77.4	神奈川県工業生産指数年報
電気・ガス・ 水道業	下水道普及率 (%)	95.6	95.8	95.9	神奈川県の下水道普及率 (神奈川県ホームページ)

※元請完成工事高と製造品出荷額等のH23値は未公表（平成25年2月現在）。

※製造品出荷額等と工業生産指数は、年度ではなく暦年の値。



(再掲) 図2-6-1 業種別の排出量の推移

第7節 データの補正等について

1. データの整備

実績報告や処理実績は、必要に応じて修正等のデータ整備をしてから集計した。実績報告では、自己で中間処理した後の種類や量で報告されている場合があるため、事業所毎に平成21年度と平成23年度で廃棄物の種類や処理量に違いが生じないようにデータを整備した。

例1：脱水後の汚泥の量が排出量となっている。

→ 修正：脱水前の汚泥量に修正、含水率は平成21年度と平成23年度で同じとした。

例2：焼却後の燃え殻が排出種類となっている。

→ 修正：焼却前の廃棄物種類に修正、平成21年度と平成23年度で同じ種類とした。

2. データの補正

本調査では、再生利用量や最終処分量等の項目をそれぞれ実績報告等の増減率を用いて推計しているため、排出量<再生利用量+最終処分量といった不整合が生じる場合がある。不整合が生じた場合は、再生利用量のデータや一部の減量化率を平成21年度と平成23年度で同じにするなどの補正をした。

例：排出量が再生利用量と最終処分量の計より小さくなる

→補正：排出量を超えた数量を再生利用量から引き算して補正した。

：平成21年度と平成23年度で減量化率に差がある場合は、平成21年度の減量化率を平成23年度と同じとした。

本調査では業種別・種類別に平成21年度からの増減率を算出して推計している。実績報告のデータが少ない業種や種類もあり、その場合は、個別事業所の動向が増減率に大きく影響することになり、過大・過小な推計結果となることがある。推計手法により再生利用量や最終処分量が平成21年度から大きく変動する場合は、整合性をとるため、排出量の増減率を用いて再生利用量や最終処分量を推計するなどの補正をした。

3. 下水道汚泥の補正

金沢水再生センターは、平成23年度に汚泥の排出量が大きく減少した（実績報告）。金沢水再生センターに確認したところ、「金沢水再生センターの汚泥を処理している南部汚泥資源化センター※に分離液処理施設が設置されたので、金沢水再生センターに分離液が戻されなくなったため」とのことであった。

つまり、金沢水再生センターの処理区域（金沢区の全域と磯子区、港南区の一部）から発生する汚泥量に大きな変化はないが、これまで南部汚泥資源化センターから返送されていた分離液を汚泥量として計上してしまっていたものを、南部汚泥資源化センターに分離液処理施設が設置されたことで分離液の返送がなくなり、平成23年度の報告では当該分離液を計上せずに、本来の汚泥量が報告されたことによる。

よって、本調査では、汚泥の排出量が大きく変化した訳ではないため、実績報告の平成21年度の排出量を平成23年度の排出量と同じ値に補正し、増減率を算出した。

※ 南部汚泥資源化センターは、横浜市南部方面6箇所の水再生センター（中部、南部、金沢、西部、栄一、栄二）から送られてくる汚泥を処理する施設である。

<金沢水再生センターの汚泥排出量（実績報告、補正前）>

H21：851千トン

H23：592千トン

4. 電気・ガス・水道業の再生利用量の減少

平成23年度に電気・ガス・水道業の再生利用量が減少した。これは、礪子火力発電所のばいじんの排出量が減少したためである。礪子火力発電所は、火災により約2ヶ月運転を停止しており、これが排出量減少の原因と思われる。ばいじんは全量が再生利用目的で委託処理されている。

<礪子火力発電所のばいじん排出量（実績報告）>

H21：220千トン

H23：181千トン

< 資 料 集 >

<資料集>

1. 排出量	13
2. 自己未処理量	14
3. 自己中間処理量	15
4. 自己中間処理後量	16
5. 搬出量	17
6. 委託処理量	18
7. 委託中間処理後量	19
8. 再生利用量	20
8-1 自己再生利用量	21
8-2 委託再生利用量	22
9. 最終処分量	23
9-1 埋立処分量	24
9-1-1 自己埋立処分量	25
9-1-2 委託埋立処分量（県内）	26
9-1-3 委託埋立処分量（県外）	27
9-2 海洋投入量	28
10. 実績報告の増減率	29
11. 処理実績の減量化率	34

1. 排出量

排出量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	17,162	205	0	0	1,109	5,080	4,732	5,889	0	18	56	39	34
燃え殻	34	0				0	2	32		0			0
汚泥	10,450	0			1,109	870	2,819	5,639		2	4	1	8
廃油	203			0	0	19	169	3		1	7	0	3
廃酸	198					0	196	0	0		0	0	1
廃アルカリ	144					0	140	2	0	0	1	0	1
廃プラスチック類	291	0		0		89	157	0	0	6	25	8	5
紙くず	155					13	142		0				
木くず	310					242	63	0		4	1	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	97						97						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0	0		
金属くず	343	0			0	51	271	0		4	10	2	5
ガラス陶磁器くず	395	0				188	203	1		0	1	1	2
鉱さい	165					0	165	0					0
がれき類	3,666					3,604	57	3		1	1	0	0
ばいじん	441						232	210				0	0
動物のふん尿	196	196											
動物の死体	8	8											
その他の産業廃棄物	56		0			1	21	0		1	5	27	2

排出量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	18,541	205	0	0	1,398	5,508	5,288	5,996	0	19	49	48	30
燃え殻	34	0				0	3	31		0			0
汚泥	11,204	0			1,398	813	3,198	5,784		2	1	1	7
廃油	173			0	0	8	152	1		1	7	0	3
廃酸	202					0	201	0	0		0	0	1
廃アルカリ	153					0	149	2	0	0	1	0	1
廃プラスチック類	313	0		0		111	158	0	0	6	21	11	5
紙くず	128					26	102		0				
木くず	427					345	77	0		4	1	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	94						94						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0	0		
金属くず	308	0			0	65	224	0		4	10	3	1
ガラス陶磁器くず	493	0				258	228	1		0	1	3	2
鉱さい	297					0	297	0					0
がれき類	3,964					3,877	80	3		1	3	0	0
ばいじん	472						298	174				0	0
動物のふん尿	196	196											
動物の死体	8	8											
その他の産業廃棄物	63		0			1	25	0		1	5	29	2

2. 自己未処理量

自己未処理量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	7,711	151	0	0	0	4,940	2,066	413	0	18	55	38	30
燃え殻	34	0				0	2	32		0			0
污泥	1,504	0				797	535	163		2	4	1	4
廃油	148			0	0	19	115	3		1	7	0	3
廃酸	64					0	63	0	0		0	0	1
廃アルカリ	84					0	80	2	0	0	1	0	1
廃プラスチック類	278	0		0		89	144	0	0	6	25	8	5
紙くず	144					13	131		0				
木くず	306					239	61	0		4	1	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	95						95						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0			
金属くず	291	0			0	50	220	0		4	10	2	5
ガラス陶磁器くず	338	0				185	148	1		0	1	1	1
鉱さい	165					0	165	0					0
がれき類	3,603					3,542	55	3		1	1	0	0
ばいじん	441						231	210				0	0
動物のふん尿	146	146											
動物の死体	5	5											
その他の産業廃棄物	54		0			1	20	0		1	5	26	2

自己未処理量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	8,338	151	0	0	0	5,348	2,319	379	0	19	48	47	27
燃え殻	34	0				0	3	31		0			0
污泥	1,531	0				740	616	167		2	1	1	4
廃油	127			0	0	8	107	1		1	7	0	3
廃酸	25					0	24	0	0		0	0	1
廃アルカリ	99					0	95	2	0	0	1	0	1
廃プラスチック類	294	0		0		111	141	0	0	6	20	11	5
紙くず	117					26	91		0				
木くず	423					342	77	0		4	1	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	93						93						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0			
金属くず	273	0			0	48	207	0		4	10	3	1
ガラス陶磁器くず	429	0				252	170	1		0	1	3	2
鉱さい	297					0	297	0					0
がれき類	3,900					3,816	77	3		1	3	0	0
ばいじん	472						298	174				0	0
動物のふん尿	146	146											
動物の死体	5	5											
その他の産業廃棄物	63		0			1	25	0		1	5	29	2

3. 自己中間処理量

自己中間処理量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	9,451	53			1,109	141	2,666	5,476		0	1	1	4
燃え殻													
汚泥	8,947				1,109	73	2,285	5,476		0	0		4
廃油	54				0		54	0			0		
廃酸	133						133						
廃アルカリ	58						58						
廃プラスチック類	14	0				0	13				1	0	0
紙くず	11					0	11						
木くず	5					2	2				0		
繊維くず	0					0	0						
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物													
ゴムくず	0				0						0		
金属くず	52				0	1	51						
ガラス陶磁器くず	57					2	55					0	0
鉱さい													
がれき類	63					62	2						
ばいじん	0						0						
動物のふん尿	50	50											
動物の死体	3	3											
その他の産業廃棄物	2						0			0		1	

自己中間処理量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	10,202	53			1,398	160	2,969	5,617		0	1	1	3
燃え殻													
汚泥	9,673				1,398	73	2,582	5,617		0	0		3
廃油	46				0		46	0			0		
廃酸	177						177						
廃アルカリ	55						55						
廃プラスチック類	19	0				0	18				1	0	0
紙くず	11					0	11						
木くず	4					3	1				0		
繊維くず	0					0	0						
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物													
ゴムくず	0				0						0		
金属くず	35				0	17	18						
ガラス陶磁器くず	65					6	59					0	0
鉱さい													
がれき類	64					61	3						
ばいじん	0						0						
動物のふん尿	50	50											
動物の死体	3	3											
その他の産業廃棄物	1						0			0		1	

4. 自己中間処理後量

自己中間処理後量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	1,362	36			346	61	833	84		0	1	1	0
燃え殻	36	0					7	30					
汚泥	1,101				346	4	697	55		0	0		0
廃油	4						4				0		
廃酸	11						11						
廃アルカリ	1						1						
廃プラスチック類	9	0				0	8				1	1	0
紙くず	6					0	6						
木くず	1					1	0				0		
繊維くず	0					0							
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物													
ゴムくず	0										0		
金属くず	52					1	51						
ガラス陶磁器くず	47					1	46					0	0
鉱さい													
がれき類	56					54	2						
ばいじん	1						1					0	
動物のふん尿	34	34											
動物の死体	1	1											
その他の産業廃棄物	1						0					0	

自己中間処理後量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	1,541	35			436	79	903	86		0	1	1	0
燃え殻	38	0					8	30					
汚泥	1,284				436	4	788	56		0	0		0
廃油	3						3				0		
廃酸	15						15						
廃アルカリ	1						1						
廃プラスチック類	13	0				0	11				1	1	0
紙くず	6					0	6						
木くず	1					1	0				0		
繊維くず	0					0							
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物	0												
ゴムくず	0										0		
金属くず	35					17	18						
ガラス陶磁器くず	52					3	49					0	0
鉱さい	0												
がれき類	56					53	3						
ばいじん	1						1					0	
動物のふん尿	34	34											
動物の死体	1	1											
その他の産業廃棄物	0						0					0	

5. 搬出量

搬出量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	8,002	154	0	0	0	4,952	2,270	483	0	18	56	39	31
燃え殻	63	0				0	8	55		0			0
汚泥	2,025	0				800	1,005	209		2	4	1	4
廃油	151			0	0	19	117	3		1	7	0	3
廃酸	75					0	74	0	0		0	0	1
廃アルカリ	84					0	80	2	0	0	1	0	1
廃プラスチック類	283	0		0		89	148	0	0	6	25	9	5
紙くず	145					13	131		0				
木くず	306					240	62	0		4	1	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	97						97						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0	0		
金属くず	286	0			0	50	215	0		4	10	2	5
ガラス陶磁器くず	373	0				186	183	1		0	1	1	2
鉱さい	22					0	22	0					0
がれき類	3,612					3,550	57	3		1	1	0	0
ばいじん	261						52	210				0	0
動物のふん尿	149	149											
動物の死体	5	5											
その他の産業廃棄物	54		0			1	20	0		1	5	26	2

搬出量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	8,772	154	0	0	0	5,489	2,536	449	0	19	49	48	27
燃え殻	66	0				0	13	53		0			0
汚泥	2,334	0				861	1,252	214		2	1	1	4
廃油	132			0	0	8	111	1		1	7	0	3
廃酸	71					0	70	0	0		0	0	1
廃アルカリ	115					0	111	2	0	0	1	0	1
廃プラスチック類	304	0		0		111	149	0	0	6	21	13	5
紙くず	93					26	67		0				
木くず	422					341	76	0		4	1	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	94						94						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0	0		
金属くず	260	0			0	63	178	0		4	10	3	1
ガラス陶磁器くず	488	0				256	226	1		0	1	3	2
鉱さい	40					0	40	0					0
がれき類	3,885					3,819	59	3		1	3	0	0
ばいじん	241						67	174				0	0
動物のふん尿	149	149											
動物の死体	5	5											
その他の産業廃棄物	61		0			1	24	0		1	5	28	2

6. 委託処理量

委託処理量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	7,959	127	0	0	0	4,951	2,259	479	0	18	56	39	30
燃え殻	61	0				0	7	54		0			0
汚泥	2,018	0				800	1,001	206		2	4	1	4
廃油	150				0	19	116	3		1	7	0	3
廃酸	73					0	72	0	0		0	0	1
廃アルカリ	82					0	78	2	0	0	1	0	1
廃プラスチック類	283	0		0		89	148	0	0	6	25	9	5
紙くず	144					13	131		0				
木くず	306					239	62	0		4	1	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	96						96						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0	0		
金属くず	286	0			0	50	215	0		4	10	2	5
ガラス陶磁器くず	372	0				185	182	1		0	1	1	2
鉱さい	22					0	22	0					0
がれき類	3,612					3,550	57	3		1	1	0	0
ばいじん	261						52	210				0	0
動物のふん尿	122	122											
動物の死体	5	5											
その他の産業廃棄物	54		0			1	20	0		1	5	26	2

委託処理量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	8,723	127	0	0	0	5,487	2,522	445	0	19	49	48	27
燃え殻	64	0				0	12	52		0			0
汚泥	2,326	0				861	1,247	211		2	1	1	4
廃油	131				0	8	110	1		1	7	0	3
廃酸	69					0	68	0	0		0	0	1
廃アルカリ	112					0	108	2	0	0	1	0	1
廃プラスチック類	304	0		0		111	149	0	0	6	21	13	5
紙くず	93					26	67		0				
木くず	421					340	76	0		4	1	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	93						93						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0	0		
金属くず	260	0			0	63	178	0		4	10	3	1
ガラス陶磁器くず	485	0				254	225	1		0	1	3	2
鉱さい	40					0	40	0					0
がれき類	3,885					3,819	59	3		1	3	0	0
ばいじん	241						67	174				0	0
動物のふん尿	122	122											
動物の死体	5	5											
その他の産業廃棄物	61		0			1	24	0		1	5	28	2

7. 委託中間処理後量

委託中間処理後量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	6,736	103	0	0	0	4,698	1,509	318	0	17	49	20	23
燃え殻	122	1				20	40	51	0	0	2	7	1
汚泥	1,126					589	483	51		0	1	1	1
廃油	78				0	5	62	1		1	7	0	2
廃酸	18					0	18	0			0	0	0
廃アルカリ	10					0	9				0	0	0
廃プラスチック類	224	0		0		83	105	0	0	6	23	4	3
紙くず	142					12	130		0				
木くず	296					232	59	0		4	0	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	71						71						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0			
金属くず	283	0			0	50	213	0		4	9	2	5
ガラス陶磁器くず	362	0				181	177	0		0	1	0	1
鉱さい	6					0	6	0					0
がれき類	3,577					3,521	51	3		1	1	0	0
ばいじん	261						51	210				0	0
動物のふん尿	98	98											
動物の死体	4	4											
その他の産業廃棄物	47	0	0			1	34	0		1	4	6	2

委託中間処理後量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	7,582	103	0	0	0	5,059	2,034	288	0	15	42	23	18
燃え殻	210	1				73	77	50	0	0	1	7	1
汚泥	1,734					708	972	53		0	0	1	1
廃油	75				0	2	62	0		1	7	0	2
廃酸	1					0	1	0			0	0	0
廃アルカリ	11					0	11				0	0	0
廃プラスチック類	201	0		0		66	99	0	0	6	19	8	4
紙くず	105					12	93		0				
木くず	383					306	73	0		4	0	0	0
繊維くず	3					3	0						
動植物性残さ	69						69						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0			
金属くず	253	0			0	60	177	0		3	10	2	1
ガラス陶磁器くず	448	0				237	209	0		0	1	0	1
鉱さい	24					0	24	0					0
がれき類	3,644					3,590	50	3		1	0	0	0
ばいじん	260						78	182				0	0
動物のふん尿	98	98											
動物の死体	4	4											
その他の産業廃棄物	50	0	0			1	37	0		0	4	6	2

8. 再生利用量

再生利用量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	7,109	136		0	346	4,147	2,061	329	0	15	44	10	21
燃え殻	113	1				18	32	58	0	0	1	3	1
汚泥	1,195				346	97	691	59		0	1	1	1
廃油	80				0	5	63	1		1	7	0	2
廃酸	18					0	18	0			0	0	0
廃アルカリ	11					0	10				0	0	0
廃プラスチック類	168	0		0		47	89	0	0	5	22	2	3
紙くず	147					12	136		0				
木くず	292					231	57	0		4	0	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	70						70						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0			
金属くず	336	0			0	51	268	0		3	8	1	5
ガラス陶磁器くず	360	0				173	184	0		0	1	0	1
鉱さい	149					0	149	0					
がれき類	3,555					3,509	45	0		1	1	0	0
ばいじん	440						231	210				0	
動物のふん尿	130	130											
動物の死体	5	5											
その他の産業廃棄物	31	0				1	22	0		0	4	3	1

再生利用量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	7,773	136		0	436	4,589	2,240	289	0	14	38	13	17
燃え殻	119	1				21	35	57	0	0	1	3	1
汚泥	1,343				436	140	707	58		0	0	1	1
廃油	76				0	2	63	0		1	7	0	2
廃酸	1					0	1	0			0	0	0
廃アルカリ	12					0	12				0	0	0
廃プラスチック類	166	0		0		54	82	0	0	5	17	5	3
紙くず	111					12	99		0				
木くず	379					304	70	0		4	0	0	0
繊維くず	3					3	0						
動植物性残さ	68						68						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0			
金属くず	296	0			0	61	221	0		3	8	2	1
ガラス陶磁器くず	440	0				220	219	0		0	1	0	1
鉱さい	279					0	279	0					
がれき類	3,837					3,770	65	0		1	0	0	0
ばいじん	469						296	174				0	
動物のふん尿	130	130											
動物の死体	5	5											
その他の産業廃棄物	31	0				1	21	0		0	4	3	2

8-1 自己再生利用量

自己再生利用量(業種別・種類別) <平成21年度> ※再生利用量－委託再生利用量

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	1,071	33			346	48	629	15					
燃え殻	8						1	7					
汚泥	580				346		227	8					
廃油	1						1						
廃酸													
廃アルカリ	1						1						
廃プラスチック類	4						4						
紙くず	6						6						
木くず						1							
繊維くず													
動植物性残さ													
動物系固形不要物													
ゴムくず													
金属くず	57					1	56						
ガラス陶磁器くず	12						12						
鉱さい	143						143						
がれき類	47					47							
ばいじん	181						181						
動物のふん尿	32	32											
動物の死体	1	1											
その他の産業廃棄物	1						1						

自己再生利用量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	1,381	33			436	57	842	12					
燃え殻	8						1	7					
汚泥	698				436		256	5					
廃油	1						1						
廃酸													
廃アルカリ	1						1						
廃プラスチック類	6						6						
紙くず	6						6						
木くず						0							
繊維くず													
動植物性残さ													
動物系固形不要物													
ゴムくず													
金属くず	47					1	46						
ガラス陶磁器くず	16						16						
鉱さい	288						288						
がれき類	56					56							
ばいじん	219						219						
動物のふん尿	32	32											
動物の死体	1	1											
その他の産業廃棄物	1						1						

8-2 委託再生利用量

委託再生利用量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	6,038	103		0	0	4,099	1,432	314	0	15	44	10	21
燃え殻	105	1				18	31	51	0	0	1	3	1
汚泥	615					97	464	51		0	1	1	1
廃油	78				0	5	62	1		1	7	0	2
廃酸	18					0	18	0			0	0	0
廃アルカリ	10					0	9				0	0	0
廃プラスチック類	164	0		0		47	85	0	0	5	22	2	3
紙くず	142					12	130		0				
木くず	292					230	57	0		4	0	0	0
繊維くず	4					4	0						
動植物性残さ	70						70						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0			
金属くず	279	0			0	50	212	0		3	8	1	5
ガラス陶磁器くず	348	0				173	172	0		0	1	0	1
鉱さい	6					0	6	0					
がれき類	3,509					3,462	45	0		1	1	0	0
ばいじん	260						50	210				0	
動物のふん尿	98	98											
動物の死体	4	4											
その他の産業廃棄物	31	0				1	21	0		0	4	3	1

委託再生利用量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	6,259	103		0	0	4,372	1,416	285	0	14	38	13	17
燃え殻	183	1				61	66	50	0	0	1	3	1
汚泥	645					140	451	53		0	0	1	1
廃油	75				0	2	62	0		1	7	0	2
廃酸	1					0	1	0			0	0	0
廃アルカリ	11					0	11				0	0	0
廃プラスチック類	159	0		0		54	76	0	0	5	17	5	3
紙くず	105					12	93		0				
木くず	378					304	70	0		4	0	0	0
繊維くず	3					3	0						
動植物性残さ	68						68						
動物系固形不要物	7												7
ゴムくず	0				0	0	0			0			
金属くず	249	0			0	60	175	0		3	8	2	1
ガラス陶磁器くず	424	0				220	203	0		0	1	0	1
鉱さい	7					0	7	0					
がれき類	3,552					3,514	36	0		1	0	0	0
ばいじん	259						77	182				0	
動物のふん尿	98	98											
動物の死体	4	4											
その他の産業廃棄物	30	0				1	20	0		0	4	3	2

9. 最終処分量

最終処分量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	1,138	0	0			636	476	4	0	2	6	10	3
燃え殻	20					3	12	1	0	0	0	4	0
汚泥	895					510	383	0		0	1	0	0
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	67	0				37	23	0		1	2	2	2
紙くず	0					0	0						
木くず	5					2	2	0		0	0		0
繊維くず	0					0	0						
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物	0												0
ゴムくず	0					0	0						
金属くず	7					0	3	0		0	2	1	0
ガラス陶磁器くず	19					13	6	0		0	0	0	0
鉱さい	16						16						0
がれき類	86					70	12	3		0	0	0	0
ばいじん	1						1						0
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物	21		0			0	17	0		0	0	3	0

最終処分量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	1,329	0	0			687	623	3	0	1	4	10	1
燃え殻	28					12	12	0	0	0	0	4	0
汚泥	1,093					568	525	0		0	0	0	0
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	42	0				12	23	0		1	2	3	1
紙くず	0					0	0						
木くず	4					2	2	0		0	0		0
繊維くず	0					0	0						
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物	0												0
ゴムくず	0					0	0						
金属くず	4					0	2	0		0	2	0	0
ガラス陶磁器くず	25					18	7	0		0	0	0	0
鉱さい	17						17						0
がれき類	92					75	14	3		0	0	0	0
ばいじん	1						1						0
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物	20		0			0	17	0		0	0	3	0

9-1 埋立処分量

埋立処分量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	312	0	0			136	151	4	0	2	6	10	3
燃え殻	20					3	12	1	0	0	0	4	0
汚泥	70					10	58	0		0	1	0	0
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	67	0				37	23	0		1	2	2	2
紙くず	0					0	0						
木くず	5					2	2	0		0	0		0
繊維くず	0					0	0						
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物	0												0
ゴムくず	0					0	0						
金属くず	7					0	3	0		0	2	1	0
ガラス陶磁器くず	19					13	6	0		0	0	0	0
鉱さい	16						16						0
がれき類	86					70	12	3		0	0	0	0
ばいじん	1						1						0
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物	21		0			0	17	0		0	0	3	0

埋立処分量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	327	0	0			141	168	3	0	1	4	10	1
燃え殻	28					12	12	0	0	0	0	4	0
汚泥	92					22	70	0		0	0	0	0
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	42	0				12	23	0		1	2	3	1
紙くず	0					0	0						
木くず	4					2	2	0		0	0		0
繊維くず	0					0	0						
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物	0												0
ゴムくず	0					0	0						
金属くず	4					0	2	0		0	2	0	0
ガラス陶磁器くず	25					18	7	0		0	0	0	0
鉱さい	17						17						0
がれき類	92					75	14	3		0	0	0	0
ばいじん	1						1						0
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物	20		0			0	17	0		0	0	3	0

9-1-1 自己埋立処分量

自己埋立処分量－県外(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	4						4						0
燃え殻	1						1						0
汚泥	3						3						
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類													
紙くず													
木くず													
繊維くず													
動植物性残さ													
動物系固形不要物													
ゴムくず													
金属くず													
ガラス陶磁器くず													
鉱さい													
がれき類													
ばいじん													
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物													

自己埋立処分量－県外(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	5						5						0
燃え殻	1						1						0
汚泥	4						4						
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類													
紙くず													
木くず													
繊維くず													
動植物性残さ													
動物系固形不要物													
ゴムくず													
金属くず													
ガラス陶磁器くず													
鉱さい													
がれき類													
ばいじん													
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物													

※総合調査では、自己埋立処分量は、県内0千ト、県外4千トとなっている。そのため、今回調査でも自己埋立処分量は県内0千トとし、県外分について推計した。

9-1-2 委託埋立処分量（県内）

委託埋立処分量－県内（業種別・種類別）＜平成21年度＞

（単位：千t/年）

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	46					29	14	1		0	1	2	0
燃え殻	3					1	1	0		0	0	1	0
汚泥	5					1	4	0		0	0	0	0
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	13					8	4	0		0	0	1	0
紙くず													
木くず													
繊維くず	0						0						
動植物性残さ	0						0						
動物系固形不要物	0												0
ゴムくず													
金属くず	1					0	0			0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	4					3	1	0		0	0	0	0
鉱さい	0						0						0
がれき類	16					15	1	0			0		
ばいじん	0						0						0
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物	3					0	2	0		0	0	1	0

委託埋立処分量－県内（業種別・種類別）＜平成23年度＞

（単位：千t/年）

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	46					29	14	0		0	0	3	0
燃え殻	6					4	1	0		0	0	1	0
汚泥	7					2	5	0		0	0	0	0
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	8					3	4	0		0	0	1	0
紙くず													
木くず													
繊維くず	0						0						
動植物性残さ	0						0						
動物系固形不要物	0												0
ゴムくず													
金属くず	0					0	0			0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	5					4	1	0		0	0	0	0
鉱さい	0						0						0
がれき類	17					16	1	0			0		
ばいじん	0						0						0
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物	3					0	2	0		0	0	1	0

9-1-3 委託埋立処分量（県外）

委託埋立処分量－県外（業種別・種類別）＜平成21年度＞

（単位：千t/年）

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	261	0	0			107	133	4	0	2	5	8	3
燃え殻	16					2	10	0	0	0	0	3	0
汚泥	61					9	51	0		0	0	0	0
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	54	0				29	19	0		1	2	2	1
紙くず	0					0	0						
木くず	5					2	2			0	0		0
繊維くず	0					0	0						
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物	0												0
ゴムくず	0					0	0						
金属くず	6					0	3	0		0	2	0	0
ガラス陶磁器くず	15					10	5	0		0	0	0	0
鉱さい	16						16						0
がれき類	69					55	11	3		0	0	0	0
ばいじん	1						1						0
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物	18		0			0	15	0		0	0	2	0

委託埋立処分量－県外（業種別・種類別）＜平成23年度＞

（単位：千t/年）

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	276	0	0			112	148	3	0	1	4	7	1
燃え殻	21					8	10	0	0	0	0	3	0
汚泥	81					20	61	0		0	0	0	0
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	35	0				9	19	0		1	2	2	1
紙くず	0					0	0						
木くず	4					2	2			0	0		0
繊維くず	0					0	0						
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物	0												0
ゴムくず	0					0	0						
金属くず	4					0	2	0		0	2	0	0
ガラス陶磁器くず	19					14	6	0		0	0	0	0
鉱さい	17						17						0
がれき類	75					59	13	3		0	0	0	0
ばいじん	1						1						0
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物	17		0			0	15	0		0	0	2	0

9-2 海洋投入量

海洋投入量(業種別・種類別) <平成21年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	826					500	326			0		0	
燃え殻													
汚泥	826					500	326			0		0	
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類													
紙くず													
木くず													
繊維くず													
動植物性残さ													
動物系固形不要物													
ゴムくず													
金属くず													
ガラス陶磁器くず													
鉱さい													
がれき類													
ばいじん													
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物													

海洋投入量(業種別・種類別) <平成23年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	1,001					546	455						
燃え殻													
汚泥	1,001					546	455						
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類													
紙くず													
木くず													
繊維くず													
動植物性残さ													
動物系固形不要物													
ゴムくず													
金属くず													
ガラス陶磁器くず													
鉱さい													
がれき類													
ばいじん													
動物のふん尿													
動物の死体													
その他の産業廃棄物													

※海洋投入処分量については、実績報告や処理実績ではなく、横浜市と川崎市が調査した海洋投入処分量のデータを用いた。横浜市と川崎市のデータは県外で発生した廃棄物も含まれていたため、県内で発生して処理業者で中間処理された後に海洋投入された量は、処理業者の全受託量に占める県内廃棄物の割合から推計した。また、比重は1.1 t/m³とした。

10. 実績報告の増減率

推計に用いた平成21年度から平成23年度の増減率は次のとおりである。

なお、実績報告には、農業、林業、漁業、情報通信業の事業所データは含まれていない（多量排出事業者がない）。また、動物系固形不要物、動物のふん尿、動物の死体のデータも含まれていない。

また、量が少ない廃棄物や排出頻度が低い廃棄物（例えば建設業から排出される燃え殻や廃酸など通常あまり排出されないもの）は増減率の変動が大きくなるため、増減率が20%以上となっているものもある。

（1）排出量

建設業や製造業は、増減率が高い種類が多い。これは10ページの「第6節 経済指標等の状況」にある建築着工床面積や工業生産指数の増減と一致している。

建設業から排出される燃え殻や廃酸、電気・ガス・水道業から排出されるゴムくずなど排出頻度が低い廃棄物は、増減率の変動が大きくなっているが、排出量が微量であるため推計量に影響はない。

製造業の鋳さいやばいじんの増減率は、大手製鉄事業者の実績が大きく影響している。

	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
燃え殻		3.14	1.51	0.97				
汚泥	1.26	0.94	1.13	1.03		0.16	1.30	0.89
廃油		0.44	0.90	0.31		0.95	1.01	1.10
廃酸		4.50	1.03	3.19		1.00	0.90	0.94
廃アルカリ		1.54	1.07	1.04		1.00	1.10	0.99
廃プラスチック類		1.25	1.01	0.99		0.84	1.40	1.06
紙くず		1.99	0.72					1.00
木くず		1.42	1.23	0.53	1.00		3.88	1.14
繊維くず		0.93		1.00				
動植物性残さ			0.97					
ゴムくず		0.03	1.16	13.00		0.00		
金属くず		1.27	0.83	0.48		1.00	1.74	0.24
ガラス陶磁器くず		1.37	1.13	0.85		1.01	2.69	1.00
鋳さい		1.50	1.80	0.00				0.00
がれき類		1.08	1.40	1.11		2.97		1.79
ばいじん		0.00	1.28	0.83				
その他の産業廃棄物		1.11	1.19	0.33		1.00	1.08	0.98

(2) 自己中間処理量の増減率

建設業から排出される金属くずの増減率が高くなっているが、推計量に影響はない。建設事業者が自己で金属くずを中間処理することは少ないため、増減率が高くなったと思われる。

	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
燃え殻			1.10	0.45				
汚泥	1.26	0.00	1.13	1.03				0.73
廃油			0.85	0.00				
廃酸			1.33					
廃アルカリ			0.94					
廃プラスチック類			1.35				1.00	2.05
紙くず			0.98					
木くず		1.46	0.41					
繊維くず								
動植物性残さ			1.26					
ゴムくず			0.01					
金属くず		16.98	0.35	0.47				0.00
ガラス陶磁器くず		3.16	1.07				1.00	
鉱さい			0.00					
がれき類		0.99	1.40					
ばいじん				0.00				
その他の産業廃棄物		1.62	1.09				0.59	1.00

(3) 自己未処理量の増減率

自己未処理量は、排出量－自己中間処理量 で算出したため、増減率は設定していない。自己未処理量と自己中間処理量のそれぞれで増減率を設定して推計すると、排出量の推計結果と不整合が生じるためである。

(4) 搬出量の増減率

建設業から排出される燃え殻や廃酸、電気・ガス・水道業から排出されるゴムくずなど排出頻度が低い廃棄物は、増減率の変動が大きくなっているが、搬出量が微量であるため推計量に影響はない。

	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
燃え殻		3.14	1.65	0.97				
汚泥	1.26	1.08	1.25	1.03		0.16	1.30	0.99
廃油		0.44	0.95	0.31		0.95	1.01	1.10
廃酸		4.50	0.94	3.19		1.00	0.90	0.94
廃アルカリ		1.54	1.39	1.04		1.00	1.10	0.99
廃プラスチック類		1.25	1.00	0.99		0.84	1.40	1.06
紙くず		1.99	0.51					1.00
木くず		1.42	1.23	0.53	1.00		3.88	1.14
繊維くず		0.93		1.00				
動植物性残さ			0.97					
ゴムくず		0.03	1.15	13.00		0.00		
金属くず		1.27	0.83	0.48		1.00	1.74	0.24
ガラス陶磁器くず		1.37	1.23	0.85		1.01	2.69	1.00
鉱さい		1.50	1.80	0.00				0.00
がれき類		1.08	1.03	1.11		2.97		1.79
ばいじん		0.00	1.28	0.83				
その他の産業廃棄物		1.11	1.20	0.33		1.00	1.08	0.97

(5) 委託処理量の増減率

建設業から排出される燃え殻や廃酸、電気・ガス・水道業から排出されるゴムくずなど排出頻度が低い廃棄物は、増減率の変動が大きくなっているが、搬出量が微量であるため推計量に影響はない。

	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
燃え殻		3.14	1.65	0.97				
汚泥	1.26	1.08	1.25	1.03		0.16	1.30	0.99
廃油		0.44	0.95	0.31		0.95	1.01	1.10
廃酸		4.50	0.94	3.19		1.00	0.90	0.94
廃アルカリ		1.54	1.39	1.04		1.00	1.10	0.99
廃プラスチック類		1.25	1.00	0.99		0.84	1.40	1.06
紙くず		1.99	0.51					1.00
木くず		1.42	1.23	0.53	1.00		3.88	1.14
繊維くず		0.93		1.00				
動植物性残さ			0.97					
ゴムくず		0.03	1.15	13.00		0.00		
金属くず		1.27	0.83	0.48		1.00	1.74	0.24
ガラス陶磁器くず		1.37	1.23	0.85		1.01	2.69	1.00
鉱さい		1.50	1.80	0.00				0.00
がれき類		1.08	1.03	1.11		2.97		1.79
ばいじん		0.00	1.28	0.83				
その他の産業廃棄物		1.11	1.20	0.33		1.00	1.08	0.97

(6) 自己再生利用量の増減率

自己で再生利用することは少なく、また、排出量等が増減しているため、増減率の変動が大きいものもあると思われる。製造業の鉱さいの増減率は、大手製鉄事業者の実績が大きく影響している。推計量に影響はない。

	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
燃え殻				0.00				
汚泥	1.26		1.13	0.65				
廃油			0.99	0.43				0.91
廃酸			0.08					
廃アルカリ			0.81					
廃プラスチック類			1.56					0.64
紙くず								
木くず		0.07	0.03					
繊維くず								
動植物性残さ			0.83					
ゴムくず			0.00					
金属くず			0.83	0.47				0.02
ガラス陶磁器くず		2.15	1.37					
鉱さい			2.01					
がれき類		1.19						
ばいじん			1.21	0.00				
その他の産業廃棄物								

(7) 委託再生利用量の増減率

排出量等の増減や排出頻度等の影響により、増減率の変動が大きくなっているものもあるが、推計量に影響はない。

	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
燃え殻		3.41	2.14	0.97				
汚泥		1.44	0.97	1.04		0.08	0.81	0.83
廃油		0.41	1.00	0.20		0.97	1.71	1.12
廃酸		0.01	0.05	0.03			0.03	0.04
廃アルカリ		1.11	1.22	0.00			0.67	0.67
廃プラスチック類		1.14	0.89	0.89		0.77	2.36	1.02
紙くず		1.01	0.72					0.51
木くず		1.32	1.23	0.52	0.99		3.85	0.59
繊維くず		0.80		1.00				
動植物性残さ			0.97					
ゴムくず		0.03	2.21	13.00				
金属くず		1.21	0.82	0.66		1.00	1.74	0.20
ガラス陶磁器くず		1.27	1.18	0.66		1.00	4.11	0.55
鉱さい		1.83	1.16	0.00				
がれき類		1.02	0.80	1.17		0.43		1.78
ばいじん			1.53	0.87				
その他の産業廃棄物		1.06	0.96	0.38		0.99	1.04	1.52

※委託再生利用量の増減率は実績報告と処理実績のデータを用いて算出している。

(8) 自己埋立処分量の増減率

自己で埋立処分することは少なく、個別事業所の動向が影響している。推計量に影響はない。

	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
燃え殻								
汚泥			1.40					
廃油								
廃酸								
廃アルカリ								
廃プラスチック類								
紙くず								
木くず								
繊維くず								
動植物性残さ								
ゴムくず								
金属くず								
ガラス陶磁器くず								
鉱さい								
がれき類								
ばいじん								
その他の産業廃棄物								

(9) 委託埋立処分量の増減率

排出量等の増減や排出頻度等の影響により、増減率の変動が大きくなっているものもあるが、埋立処分量の多い建設業のがれき類や製造業の汚泥の増減率はあまり大きくないため、推計量に影響はない。

	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
燃え殻		3.92						
汚泥		2.18	1.20	0.04				1.00
廃油								
廃酸			2.99					
廃アルカリ								
廃プラスチック類		0.32	1.01					
紙くず		1.09	1.75					
木くず			1.23					
繊維くず		0.05						
動植物性残さ								
ゴムくず								
金属くず		1.00	0.83					
ガラス陶磁器くず		1.37	1.13					
鉱さい			1.08					
がれき類		1.08	1.18					1.00
ばいじん								
その他の産業廃棄物		2.25						1.04

※委託埋立処分量の増減率は実績報告と処理実績のデータを用いて算出している。

11. 処理実績の減量化率

処理実績から集計した廃棄物種類別の減量化率は次のとおりである。

	委託再生利用量		委託最終処分量	
	H21	H23	H21	H23
燃え殻	0.0%	0.0%	19.3%	3.1%
汚泥(建設汚泥以外)	61.4%	67.4%	47.7%	47.7%
建設汚泥	2.7%	31.6%	4.8%	4.8%
廃油	10.6%	8.6%	93.1%	95.1%
廃酸	70.5%	98.5%	91.3%	92.5%
廃アルカリ	45.8%	51.7%	41.6%	96.6%
廃プラスチック類	4.2%	12.5%	26.1%	24.7%
紙くず	3.0%	0.2%	38.9%	43.6%
木くず	0.1%	0.6%	39.5%	66.9%
繊維くず	0.0%	0.1%	7.0%	63.2%
動植物性残さ	18.0%	35.6%	90.0%	89.1%
ゴムくず	0.0%	0.0%	0.0%	77.8%
金属くず	0.4%	0.5%	2.2%	1.7%
ガラス陶磁器屑	13.8%	13.9%	22.2%	1.6%
鋳さい	0.0%	0.0%	11.5%	11.5%
がれき類	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
ばいじん	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%
動物のふん尿	72.5%	67.9%	99.0%	99.0%
その他の産業廃棄物	0.0%	1.2%	52.5%	52.5%

減量化率は、産業廃棄物処分業者が中間処理した量と処理後に再生利用・最終処分した量の割合である。

委託再生利用量の減量化率は、調査票「①処理処分の方法」のコードが「Q2：自社で再生利用した」「Q4：売却(利益があった)した」のデータを集計した。

委託最終処分量の減量化率は、調査票「①処理処分の方法」のコードが「Q1：自社の処分場で埋立処分した」「S1：処理業者に埋立処分を委託した」「S2：処理業者に海洋投入を委託した」「R1：市町村の処分場で埋立処分した」のデータを集計した。

< アンケート調査票 >